

令和2年度当初予算（案）主要施策の概要

スポーツ局

問合せ先

スポーツ局総務室長	浦邊	045-285-0801
スポーツ局企画調整担当課長	田中	045-285-0802

目 次

	ページ
I 令和2年度当初予算（案）・前年度予算比較表【スポーツ局関係】	1
II 令和2年度スポーツ局主要事業体系図	2
III 令和2年度スポーツ局主要事業の概要	4
IV 参考資料	
・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功とレガシーの継承に向けた取組み	14
・東京2020大会の盛り上げに向けた取組み	16
・東京2020大会・セーリング競技に向けた取組み	18
・ねんりんピックかながわ2021に向けた取組み	19
・スポーツセンターの開設に伴う新たな取組み	20
・かながわパラスポーツの推進	21

I 令和2年度当初予算（案）・前年度予算比較表【スポーツ局関係】

(一般会計)

(単位：千円)

内 訳 科 目	令和2年度 当初予算 (案) A	令和元年度 当初予算 + 6月 補正予算 B	対前年度比較		本年度の財源内訳			
			増減額 A-B	伸率 A/B	特定財源			一般財源
					国庫支出金	県債	その他	
(款)総務費	(3,331,956)	(2,802,771)	(529,185)	(118.9%)	(19,291)	(15,000)	(877,909)	(2,419,756)
	4,772,032	3,961,275	810,757	120.5%	19,291	15,000	880,327	3,857,414
(項)スポーツ費	(3,331,956)	(2,802,771)	(529,185)	(118.9%)	(19,291)	(15,000)	(877,909)	(2,419,756)
	4,772,032	3,961,275	810,757	120.5%	19,291	15,000	880,327	3,857,414
小 計	(3,331,956)	(2,802,771)	(529,185)	(118.9%)	(19,291)	(15,000)	(877,909)	(2,419,756)
	4,772,032	3,961,275	810,757	120.5%	19,291	15,000	880,327	3,857,414
その他特定収入	-	-	-	-	-	-	6,666	△ 6,666
スポーツ局計	(3,331,956)	(2,802,771)	(529,185)	(118.9%)	(19,291)	(15,000)	(884,575)	(2,413,090)
	4,772,032	3,961,275	810,757	120.5%	19,291	15,000	886,993	3,850,748

(注1) 上段()内は、給与費(令和2年度1,440,076千円、令和元年度1,158,504千円)を除いた額を示す。

(注2) 令和元年度6月補正予算は、48,795千円である。

II 令和2年度スポーツ局主要事業体系図 (かながわグラウンドデザイン主要施策に基づく)

				(単位:万円)	分類
1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) かながわパラスポーツの推進	ア	かながわパラスポーツ推進事業費	1,431	①
		新イ	かながわパラスポーツ推進強化事業費	2,344	①
		ウ	バリアフリービーチ推進事業費(工事費)	1,440	①
	(2) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	ア	生涯スポーツ推進事業費	268	①
		イ	広域スポーツセンター活動事業費	448	①
	(3) スポーツに親しむ意欲や態度の育成	ア	かながわパラスポーツ推進事業費(再掲)	(1,431)	①
		新イ	かながわパラスポーツ推進強化事業費(再掲)	(2,344)	①
		ウ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(268)	①
		エ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(448)	①
	(4) スポーツを行う習慣の確立	ア	チャレンジデー参加支援事業費	186	①
		イ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(268)	①
		ウ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(448)	①
	(5) スポーツを通じた健康・生きがいづくり	新ア	スポーツによる未病改善実践事業費	279	①
		イ	ねんりんピック開催準備費	7,786	①
		ウ	高齢者スポーツ推進事業費	2,619	①②
		エ	生涯スポーツ推進事業費(再掲)	(268)	①
		オ	広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(448)	①
	2 スポーツ活動を広げる環境づくり	(1) スポーツ活動の環境整備	新ア	スポーツセンター費	49,788
新イ			山岳スポーツセンタークライミング設備改修工事実施設計費	930	①
新ウ			武道館改修基本検討調査事業費	860	①
一部 新エ			相模湖漕艇場整備費	4,122	①
オ			バリアフリービーチ推進事業費(工事費)(再掲)	(1,440)	①
新カ			スポーツ医科学・栄養サポート事業費	806	①
キ			競技スポーツ振興事業費	730	①
ク			障害者スポーツサポーター養成事業費	167	①
ケ			広域スポーツセンター活動事業費(再掲)	(448)	①
(2) 障がい者スポーツの推進		新ア	障害者アスリート支援事業費補助	1,587	①
		イ	障害者スポーツ普及推進事業費	5,323	①②
		ウ	障害者スポーツ推進プロジェクト事業費	320	①
		エ	県精神障害者スポーツ大会開催事業費	429	①
		新オ	タレント発掘・育成事業費	720	①
		カ	障害者スポーツサポーター養成事業費(再掲)	(167)	①
		キ	かながわパラスポーツ推進事業費(再掲)	(1,431)	①
		新ク	かながわパラスポーツ推進強化事業費(再掲)	(2,344)	①
新ケ		スポーツ医科学・栄養サポート事業費(再掲)	(806)	①	
(3) アスリートの育成		ア	国民体育大会等関連事業費	42,201	①
		新イ	スポーツ医科学・栄養サポート事業費(再掲)	(806)	①
		ウ	競技スポーツ振興事業費(再掲)	(730)	①
	新エ	タレント発掘・育成事業費(再掲)	(720)	①	
	新オ	障害者アスリート支援事業費補助(再掲)	(1,587)	①	

3 大規模スポーツイベントの成功とそのレガシーの創出・継承

(1) 大会成功に向けた開催準備	一部	新	ア	オリンピック・パラリンピック機運醸成費	3,990	①	
			イ	セーリング競技機運醸成費	1,895	①	
	一部	新	ウ	シティドレッシング等実施事業費	2,369	①	
	一部	新	エ	セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費	4,500	①	
			オ	聖火リレー実施事業費	51,300	①	
			カ	ライブサイト実施事業費	50,000	①	
			キ	セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金	3,000	①	
			ク	東京2020大会湘南港既存艇移動事業費	54,055	①	
	一部	新	ケ	公共交通機関利用促進事業費	1,424	①	
			コ	ねんりんピック開催準備費（再掲）	(7,786)	①	
			サ	高齢者スポーツ推進事業費（再掲）	(2,619)	①②	
	(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進、レガシーの創出・継承		新	ア	ラグビーワールドカップ機運承継事業費	200	①
				イ	市町村スポーツ施策推進事業費補助	950	②
				ウ	事前キャンプ等推進事業費	2,813	①
			新	エ	記録誌等作成事業費	2,900	①
			新	オ	かながわパラスポーツ推進強化事業費（再掲）	(2,344)	①
			新	カ	スポーツによる未病改善実践事業費（再掲）	(279)	①
			新	キ	スポーツセンター費（再掲）	(49,788)	①
			新	ク	山岳スポーツセンタークライミング設備改修工事実施設計費（再掲）	(930)	①
		新	ケ	武道館改修基本検討調査事業費（再掲）	(860)	①	
一部		新	コ	相模湖漕艇場整備費（再掲）	(4,122)	①	
		新	サ	スポーツ医科学・栄養サポート事業費（再掲）	(806)	①	
		新	シ	タレント発掘・育成事業費（再掲）	(720)	①	
		新	ス	障害者アスリート支援事業費補助（再掲）	(1,587)	①	
一部		新	セ	オリンピック・パラリンピック機運醸成費（再掲）	(3,990)	①	
			ソ	セーリング競技機運醸成費（再掲）	(1,895)	①	
			タ	ねんりんピック開催準備費（再掲）	(7,786)	①	
			チ	高齢者スポーツ推進事業費（再掲）	(2,619)	①②	

(注) ()は再掲。

(注) 分類の凡例

①全市町村

②政令市を除く市町村

③政令市・中核市を除く市町村

④政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村

⑤横浜市、川崎市を除く市町村

⑥町村のみ

⑦特定市町村

⑧その他

※ 分類は事業の対象区域（効果が及ぶ区域）を示す。

例：相模湖漕艇場整備費は県内各地から利用者が見込まれるため①に分類。

Ⅲ 令和2年度スポーツ局主要事業の概要

☆印は、Ⅳ参考資料
に該当

1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進

(1) かながわパラスポーツの推進

ア かながわパラスポーツ推進事業費

1,431万円 ☆

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、パラスポーツのミニ体験会の開催を支援する。

新 イ かながわパラスポーツ推進強化事業費

2,344万円 ☆

「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター（藤沢市善行）や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。

ウ バリアフリービーチ推進事業費（工事費）

1,440万円 ☆

鎌倉海岸（由比ガ浜）を、誰もがマリンスポーツに親しむことができる「バリアフリービーチ」とするため、道路からビーチに降りる勾配の緩やかなスロープを設置する。

(2) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり

ア 生涯スポーツ推進事業費

268万円

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、子どもや親子を対象とした遊び・運動を推進するなど、ライフステージに応じた3033運動の普及・啓発を継続的に行うことにより、スポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 広域スポーツセンター活動事業費

448万円

スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(3) スポーツに親しむ意欲や態度の育成

ア かながわパラスポーツ推進事業費（再掲）

(1,431万円) ☆

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、パラスポーツのミニ体験会の開催を支援する。

新 イ かながわパラスポーツ推進強化事業費（再掲）

(2,344万円) ☆

「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター（藤沢市善行）や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。

ウ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (268万円)
県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、子どもや親子を対象とした遊び・運動を推進するなど、ライフステージに応じた3033運動の普及・啓発を継続的に行うことにより、スポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

エ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (448万円)
スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(4) スポーツを行う習慣の確立

ア チャレンジデー参加支援事業費 186万円
県民の健康・体力づくりを促進するとともに、未病改善の意識を高めるため、日常の運動習慣を身に付けるきっかけとなる「チャレンジデー」に参加する自治体を実施する関連イベント等を支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (268万円)
県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、子どもや親子を対象とした遊び・運動を推進するなど、ライフステージに応じた3033運動の普及・啓発を継続的に行うことにより、スポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ウ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (448万円)
スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(5) スポーツを通じた健康・生きがいづくり

新 **ア スポーツによる未病改善実践事業費** 279万円 ☆
スポーツによる未病改善を推進するため、スポーツセンター（藤沢市善行）と大学等の専門機関との連携のもと、県民が自らの体力や運動能力を把握し、未病改善に向けた効果的なスポーツ活動を行うことを総合的にサポートする「未病改善スポーツドック」を実施する。

イ ねんりんピック開催準備費 7,786万円 ☆
令和3年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2021）に向けた準備を着実に進める。

ウ 高齢者スポーツ推進事業費 2,619万円 ☆
高齢者の社会参画や健康・生きがいを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、岐阜県で開催予定のねんりんピック岐阜 2020 へ神奈川県選手団の派遣等を行う。

エ 生涯スポーツ推進事業費（再掲） (268万円)
県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、子どもや親子を対象とした遊び・運動を推進するなど、ライフステージに応じた3033運動の普及・啓発を継続的に行うことにより、スポーツの習慣化を図る。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

オ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (448万円)
スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

2 スポーツ活動を拡げる環境づくり

(1) スポーツ活動の環境整備

① ア スポーツセンター費 4億9,788万円
令和2年4月1日から供用開始されるスポーツセンター（藤沢市善行）の維持運営を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

② イ 山岳スポーツセンタークライミング設備改修工事実施設計費 930万円
山岳スポーツセンター（秦野市戸川）において、老朽化に伴うリードウォールの角度を調整するための機械設備改修工事の実施設計を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

③ ウ 武道館改修基本検討調査事業費 860万円 ☆
武道館（横浜市港北区岸根町）の競技環境を整備するため、冷暖房設備工事等の基本検討調査を実施する。

一部 ④ エ 相模湖漕艇場整備費 4,122万円
相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）の更なる利用促進を図るため、老朽化した競技艇及び作業艇の更新並びに、パラローイング利用者等の利便性を高めるバリアフリー更衣シャワー室改修工事の実施設計を行う。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

オ バリアフリービーチ推進事業費（工事費）（再掲） (1,440万円) ☆
鎌倉海岸（由比ガ浜）を、誰もがマリンスポーツに親しむことができる「バリアフリービーチ」とするため、道路からビーチに降りる勾配の緩やかなスロープを設置する。

⑨カ スポーツ医科学・栄養サポート事業費 806万円 ☆
スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンター（藤沢市善行）において、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

キ 競技スポーツ振興事業費 730万円
県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた者及び全国大会や国際大会で活躍した選手等の表彰、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

ク 障害者スポーツサポーター養成事業費 167万円 ☆
障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

ケ 広域スポーツセンター活動事業費（再掲） (448万円)
スポーツセンター（藤沢市善行）において、各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等によりクラブの質的向上を支援するほか、スポーツ情報の収集・提供等により県内のスポーツ活動全般を幅広く支援する。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

(2) 障がい者スポーツの推進

⑨ア 障害者アスリート支援事業費補助 1,587万円 ☆
東京2020大会後の神奈川育ちの障がい者アスリートの継続的な競技力向上のため、障がい者アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。

イ 障害者スポーツ普及推進事業費 5,323万円 ☆
障がい者スポーツの普及推進を図るため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への選手団の派遣等を実施する。

ウ 障害者スポーツ推進プロジェクト事業費 320万円 ☆
障がい者がスポーツに親しむ機会の拡大やスポーツに参加しやすい環境づくりを図るため、医療リハビリ施設など、障がい者の利用が多い施設を対象に、研修会の開催やアドバイザーの派遣を実施する。

エ 県精神障害者スポーツ大会開催事業 429万円 ☆
精神障がい者のスポーツ参加の機会拡充のため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会や普及啓発イベントを開催する。

新オ タレント発掘・育成事業費 720万円 ☆
東京2020大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンター（藤沢市善行）において運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。

カ 障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲） (167万円) ☆
障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

キ かながわパラスポーツ推進事業費（再掲） (1,431万円) ☆
「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、パラスポーツのミニ体験会の開催を支援する。

新ク かながわパラスポーツ推進強化事業費（再掲） (2,344万円) ☆
「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター（藤沢市善行）や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。

新ケ スポーツ医科学・栄養サポート事業費（再掲） (806万円) ☆
スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンター（藤沢市善行）において、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

(3) アスリートの育成

ア 国民体育大会等関連事業費 4億2,201万円

神奈川育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。また、本県で開催する第75回国民体育大会関東ブロック大会の準備を行うとともに開催費を負担する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

新イ スポーツ医科学・栄養サポート事業費（再掲） (806万円) ☆
スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンター（藤沢市善行）において、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

ウ 競技スポーツ振興事業費（再掲） (730万円)

県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた者及び全国大会や国際大会で活躍した選手等の表彰、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

⑨ エ タレント発掘・育成事業費（再掲） (720万円) ☆

東京 2020 大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる 9 歳～12 歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンター（藤沢市善行）において運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。

⑩ オ 障害者アスリート支援事業費補助（再掲） (1,587万円) ☆

東京 2020 大会後の神奈川育ちの障がい者アスリートの継続的な競技力向上のため、障がい者アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。

3 大規模スポーツイベントの成功とそのレガシーの創出・継承

(1) 大会成功に向けた開催準備

一部 ⑪ ア オリンピック・パラリンピック機運醸成費 3,990万円 ☆

東京 2020 大会の機運を高めるため、大会直前イベントや神奈川ゆかりの選手を応援する壮行会を開催するとともに、大会終了後は、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀イベントを開催する。

イ セーリング競技機運醸成費 1,895万円 ☆

東京 2020 大会・セーリング競技の機運を高めるとともに、大会をきっかけとしたセーリング文化の浸透を図るため、小学生向けのセーリング訪問教室や海上体験会など、セーリングの魅力を実感できる取組みを実施する。

一部 ⑫ ウ シティドレッシング等実施事業費 2,369万円 ☆

東京2020大会の機運を高め、祝祭感を演出するため、県庁舎周辺を大会エンブレム等でドレッシング（装飾）するほか、江ノ電及び湘南モノレールの車両ラッピングを実施する。

一部 ⑬ エ セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費 4,500万円 ☆

セーリング競技を盛り上げ、大会の祝祭感を演出するため、様々なシティドレッシング（都市装飾）を江の島周辺で行う。

また、江の島ヨットハーバーで二度目のオリンピックが開かれることを記念し、その記憶を継承していくため、銘板を設置する。

オ 聖火リレー実施事業費 5億1,300万円 ☆

オリンピック聖火リレーを円滑かつ安全に実施するとともに、多くの県民が応援できるよう、出発式やランナーの到着を祝うセレブレーション等を実施する。また、パラリンピックを盛り上げるとともに、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けてパラリンピック聖火フェスティバルを開催する。

カ ライブサイト実施事業費 5億円 ☆
東京2020大会をオール神奈川で盛り上げるため、パブリックビューイングを中心に、ステージイベントや競技体験を楽しめる「ライブサイト」を県内2か所で実施する。

キ セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金 3,000万円 ☆
東京2020大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズファイナル江の島大会2020の開催経費の一部を負担する。

ク 東京2020大会湘南港既存艇移動事業費 5億4,055万円 ☆
東京2020大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外に移動し、大会終了後、再び湘南港に移動する。

一部(新)ケ 公共交通機関利用促進事業費 1,424万円 ☆
東京2020大会・セーリング競技の開催に向け、大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現と江の島のにぎわいの維持を図るため、江の島周辺を訪れる観光・海水浴客等に公共交通機関の利用を促す。

コ ねんりんピック開催準備費(再掲) (7,786万円) ☆
令和3年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(愛称:ねんりんピックかながわ2021)に向けた準備を着実に進める。

サ 高齢者スポーツ推進事業費(再掲) (2,619万円) ☆
高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、岐阜県で開催予定のねんりんピック岐阜2020へ神奈川県選手団の派遣等を行う。

(2)大会を契機としたスポーツの普及推進、レガシーの創出・継承

(新)ア ラグビーワールドカップ機運承継事業費 200万円
ラグビーワールドカップ2019™で高まった機運を将来に向けてのレガシーとして定着させるため、ラグビー日本代表戦のパブリックビューイング、ラグビー体験教室及び大会開催を記念した展示スペースの整備等を行う。
[スポーツ課長 TEL 045-285-0791]

イ 市町村スポーツ施策推進事業費補助 950万円
東京2020大会が開催されることを契機に、機運醸成事業等を実施する市町村(政令市を除く)に対して補助する。
[オリンピック・パラリンピック課長 TEL 045-285-0784]

ウ 事前キャンプ等推進事業費 2,813万円
東京2020大会に出場する選手を身近に感じ、スポーツ振興や国際交流の推進を図るため、各国・チームの事前キャンプを受け入れ、交流事業等を実施する。
[オリンピック・パラリンピック課長 TEL 045-285-0784]

- (新)エ 記録誌等作成事業費 2,900万円
 神奈川県における東京2020大会の様々な取組み、感動等を次世代に伝えるため、記録誌等を作成する。
 [オリンピック・パラリンピック課長 TEL 045-285-0784]
- (新)オ かながわパラスポーツ推進強化事業費(再掲) (2,344万円)☆
 「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター(藤沢市善行)や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。
- (新)カ スポーツによる未病改善実践事業費(再掲) (279万円)☆
 スポーツによる未病改善を推進するため、スポーツセンター(藤沢市善行)と大学等の専門機関との連携のもと、県民が自らの体力や運動能力を把握し、未病改善に向けた効果的なスポーツ活動を行うことを総合的にサポートする「未病改善スポーツドック」を実施する。
- (新)キ スポーツセンター費(再掲) (4億9,788万円)
 令和2年4月1日から供用開始されるスポーツセンター(藤沢市善行)の維持運営を行う。
 [スポーツ課長 TEL 045-285-0791]
- (新)ク 山岳スポーツセンタークライミング設備改修工事実施設計費(再掲) (930万円)
 山岳スポーツセンター(秦野市戸川)において、老朽化に伴うリードウォールの角度を調整するための機械設備改修工事の実施設計を行う。
 [スポーツ課長 TEL 045-285-0791]
- (新)ケ 武道館改修基本検討調査事業費(再掲) (860万円)☆
 武道館(横浜市港北区岸根町)の競技環境を整備するため、冷暖房設備工事等の基本検討調査を実施する。
- 一部(新)コ 相模湖漕艇場整備費(再掲) (4,122万円)
 相模湖漕艇場(相模原市緑区与瀬)の更なる利用促進を図るため、老朽化した競技艇及び作業艇の更新並びに、パラローイング利用者等の利便性を高めるバリアフリー更衣シャワー室改修工事の実施設計を行う。
 [スポーツ課長 TEL 045-285-0791]
- (新)サ スポーツ医科学・栄養サポート事業費(再掲) (806万円)☆
 スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンター(藤沢市善行)において、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。

⑨シ タレント発掘・育成事業費（再掲）（720万円）☆
東京 2020 大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川県育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる 9 歳～12 歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンター（藤沢市善行）において運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。

⑩ス 障害者アスリート支援事業費補助（再掲）（1,587万円）☆
東京 2020 大会後の神奈川県育ちの障がい者アスリートの継続的な競技力向上のため、障がい者アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。

一部 ⑪セ オリンピック・パラリンピック機運醸成費（再掲）（3,990万円）☆
東京 2020 大会の機運を高めるため、大会直前イベントや神奈川県ゆかりの選手を応援する壮行会を開催するとともに、大会終了後は、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀イベントを開催する。

⑫ソ セーリング競技機運醸成費（再掲）（1,895万円）☆
東京 2020 大会・セーリング競技の機運を高めるとともに、大会をきっかけとしたセーリング文化の浸透を図るため、小学生向けのセーリング訪問教室や海上体験会など、セーリングの魅力を実感できる取組みを実施する。

⑬タ ねんりんピック開催準備費（再掲）（7,786万円）☆
令和 3 年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2021）に向けた準備を着実に進める。

⑭チ 高齢者スポーツ推進事業費（再掲）（2,619万円）☆
高齢者の社会参画や健康・生きがいを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催するとともに、岐阜県で開催予定のねんりんピック岐阜 2020 へ神奈川県選手団の派遣等を行う。

IV 參考資料

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功とレガシーの継承に向けた取組み

1 目的

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、関係機関と準備・運営に万全を期し、市町村、学校、企業等と連携して、県全体で機運を高め大会を成功に導く。

また、高まる機運やスポーツセンターの開設を契機に、新たなスポーツ施策を展開し、レガシーを次世代へ継承していく。

2 予算額 29億1,723万円

3 主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	2年度当初予算額
	(1) 東京2020大会の成功に向けた取組み	27億4,519万円
	ア 大会開催に向けた取組み	
一部 新	① オリンピック・パラリンピック機運醸成費 東京2020大会の機運を高めるため、大会直前イベントや神奈川ゆかりの選手を応援する壮行会を開催するとともに、大会終了後は、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀イベントを開催する。また、大会をきっかけとしたセーリング文化の普及を図るため、小学生向けのセーリング訪問教室や海上体験会など、セーリングの魅力を実感できる取組みを進める。	5,886万円
一部 新	② シティドレッシング等実施事業費 東京2020大会の機運を高め、祝祭感を演出するため、会場周辺等を大会エンブレム等でドレッシング(装飾)する。また、大会の記憶を継承するため、競技開催地であることを示す記念銘板を設置する。	6,869万円
	③ 聖火リレー実施事業費 オリンピック聖火リレーを円滑かつ安全に実施するとともに、多くの県民が応援できるよう、出発式やランナーの到着を祝うセレブレーション等を実施する。また、パラリンピックを盛り上げるとともに、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、パラリンピック聖火フェスティバルを開催する。	5億1,300万円
	④ ライブサイト実施事業費 東京2020大会をオール神奈川で盛り上げるため、パブリックビューイングを中心に、ステージイベントや競技体験を楽しめる「ライブサイト」を県内2か所で実施する。	5億円
新	⑤ 学校連携観戦チケット関連事業 東京2020大会の会場観戦を通してスポーツの素晴らしさを体験し、一生の財産として心に残る大会とするため、子どもたちに東京2020大会の観戦機会を提供する。	5,158万円
	⑥ 文化オリンピアド推進事業費 東京2020大会組織委員会主催の「東京2020NIPPONフェスティバル」への参画に加え、能楽等の伝統芸能にデジタルアートを組み合わせた公演や、日本大通りで流鏝馬を実施するとともに、訪日外国人等を対象とした情報発信を強化する。	1億2,000万円
	⑦ 東京2020大会・セーリング競技開催に向けた準備 東京2020大会・セーリング競技を開催するため、湘南港にある既存艇の移動等を行う。	5億4,055万円
一部 新	⑧ 公共交通機関利用促進事業費 大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現と江の島のにぎわいの維持を図るため、江の島周辺を訪れる観光・海水浴客等に公共交通機関の利用を促す。	1,424万円
	⑨ 湘南港の既存施設等の改修 東京2020大会・セーリング競技の開催に相応しい会場を準備するため、湘南港の係留施設の改修やトイレの洋式化等を行う。	4億1,100万円

区分	主な事業名及び事業概要	2年度当初予算額
	イ 大会開催に向けた警備等	
	⑩ 警備体制の強化 東京2020大会を安全かつ円滑に開催するため、会場周辺に設置した防犯カメラや気球カメラの映像を分析することにより、観客等の異常な混雑状況や不審物の置き去り等を検知し、雑踏事故やテロ等違法行為を未然に防止する。	1億7,991万円
新	⑪ 危機管理体制及び消防・救急体制の強化 東京2020大会期間中の情報連絡体制を充実するとともに、消防・救急体制を強化するため、テロ対策用資機材の購入等を行う応援・受援消防本部に対して補助する。	1億 696万円
	○ その他 事前キャンプ等推進事業費など8事業	1億8,037万円
	(2) 次世代へのレガシー継承に向けた取組み	1億7,204万円
	ア 東京2020大会等を契機とした新たなスポーツ施策の展開によるレガシーの継承	
新	⑫ タレント発掘・育成事業費 東京2020大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川県育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンター（藤沢市善行）において運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。	720万円
新	⑬ スポーツ医科学・栄養サポート事業費 スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンターにおいて、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。	806万円
新	⑭ 武道館改修基本検討調査事業費 武道の推進拠点である武道館（横浜市港北区岸根町）の競技環境を整備するため、冷暖房設備工事等の基本検討調査を実施する。	860万円
	○ その他 スポーツによる未病改善実践事業費など4事業	4,411万円
	イ ねんりんピックかながわ2021に向けた取組み	
	⑮ ねんりんピックかながわ2021の開催準備及び高齢者スポーツの推進 令和3年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2021）に向けた準備を着実に進めるとともに、高齢者スポーツの普及・振興、健康づくりを推進する。	1億 406万円
	合 計	29億1,723万円

問合せ先			
【①、②、④】	スポーツ局オリンピック・パラリンピック課	課長 河部	電話 045-285-0784
【①・②セーリング競技】	スポーツ局	競技調整担当課長 萩原	電話 045-285-0370
【③】	スポーツ局	聖火リレー担当課長 木下	電話 045-285-0337
【⑤県立、市町村立学校】	教育局指導部保健体育課	課長 幸田	電話 045-210-8300
【⑤私立学校】	福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課	課長 松尾	電話 045-210-3760
【⑥】	国際文化観光局	マグカル担当課長 赤池	電話 045-285-0760
【⑦、⑧】	スポーツ局セーリング課	課長 矢島	電話 045-285-0785
【⑨】	県土整備局河川下水道部	港湾事業調整担当課長 佐藤	電話 045-285-0815
【⑩】	警察本部警備部オリンピック・パラリンピック対策課	課長代理 本田	電話 045-211-1212(内線6411)
【⑪】	くらし安全防災局総務危機管理室	室長 佐川	電話 045-210-3410
【⑫～⑭、⑮高齢者スポーツの推進】	スポーツ局スポーツ課	課長 島田	電話 045-285-0791
【⑮ねんりんピックかながわ2021】	スポーツ局ねんりんピック課	課長 山田	電話 045-285-0339

一部新 東京 2020 大会の盛り上げに向けた取組み

1 目的

東京 2020 大会を盛り上げるため、大会直前イベントや壮行会を実施するとともに、セーリング文化の浸透を図るため、セーリング訪問教室や海上体験会等を実施する。

また、本庁舎や江の島周辺を大会エンブレム等で装飾し、大会の機運を高め、祝祭感を演出する。

さらに、オリンピック直前には聖火リレーを、パラリンピック直前には「パラリンピック聖火フェスティバル」をそれぞれ実施するとともに、大会期間中には、競技会場外でも大会の感動と興奮をその場にいる多くの人々が共有できるよう、パブリックビューイングを中心に、ステージイベントや競技体験を楽しめる「ライブサイト」を実施する。

2 予算額 11 億 4,055 万円

3 事業内容

(単位：万円)

	主な事業の概要	予算額
一部 新	(1) オリンピック・パラリンピック機運醸成費	
	東京 2020 大会の機運を高めるため、大会直前イベントや神奈川ゆかりの選手を応援する壮行会を開催するとともに、大会終了後は、出場選手の栄誉をたたえ、大会の記憶が県民に深く刻まれるよう祝賀イベントを開催する。	3,990
	(2) セーリング競技機運醸成費	
	東京 2020 大会・セーリング競技の機運を高めるとともに、大会をきっかけとしたセーリング文化の浸透を図るため、小学生向けのセーリング訪問教室や海上体験会など、セーリングの魅力を実感できる取組みを実施する。	1,895
一部 新	(3) シティドレッシング等実施事業費	
	東京 2020 大会の機運を高め、祝祭感を演出するため、県庁舎周辺を大会エンブレム等でドレッシング（装飾）するほか、江ノ電及び湘南モノレールの車両ラッピングを実施する。	2,369
一部 新	(4) セーリング競技関連シティドレッシング等実施事業費	
	セーリング競技を盛り上げ、大会の祝祭感を演出する様々なシティドレッシング（都市装飾）を江の島周辺で行う。 また、江の島ヨットハーバーで二度目のオリンピックが開かれることを記念し、その記憶を継承していく銘板を設置する。	4,500

(5) 聖火リレー実施事業費	
<p>○ オリンピックの機運を高めるため、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と協力しながら、2020年6月29日から7月1日の3日間にわたる県内の聖火リレーを円滑かつ安全に実施するとともに、多くの県民が応援できるよう出発式やランナーの到着を祝うセレブレーション等のセレモニーを行う。</p> <p>○ パラリンピックを盛り上げるとともに、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、全市町村が行う「採火式」で採火した火を1つに集火し、開催都市東京への送り出しを行う「パラリンピック聖火フェスティバル」を開催する。</p>	51,300
(6) ライブサイト実施事業費	
<p>東京2020大会をオール神奈川で盛り上げるため、パブリックビューイングを中心に、ステージイベントや競技体験を楽しむ「ライブサイト」を片瀬東浜海水浴場（オリンピック期間）と小田原城址公園（パラリンピック期間）で実施する。</p>	50,000

(※) 各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。



(オリンピック1年前イベントの様子)



(車両ラッピングの様子)

問合せ先			
【(1)、(3)、(6)】	オリンピック・パラリンピック課長	河部	電話 045-285-0784
【(2)、(4)】	競技調整担当課長	萩原	電話 045-285-0370
【(5)】	聖火リレー担当課長	木下	電話 045-285-0337

一部新 東京 2020 大会・セーリング競技に向けた取組み

1 目的

湘南港（江の島）で開催される東京 2020 大会・セーリング競技の開催のため、湘南港に保管されている既存艇の移動等の取組みを進める。



2 予算額 5 億 8,480 万円

3 事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
(1) 東京 2020 大会湘南港既存艇移動事業費	
東京 2020 大会・セーリング競技の開催を支援するため、湘南港に保管されている全ての既存艇を江の島島外に移動し、大会終了後、再び湘南港に移動する。	54,055
(2) セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金	
東京 2020 大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズファイナル江の島大会 2020 の開催経費の一部を負担する。	3,000
一部新 ⑧ (3) 公共交通機関利用促進事業費	
東京 2020 大会・セーリング競技の開催に向け、江の島周辺を訪れる観光・海水浴客等に公共交通機関の利用を促すとともに、江の島を訪れる方の利便性を高めることで、大会期間中の江の島周辺における円滑な交通環境の実現と江の島のにぎわいの維持を図る。	1,424

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

問合せ先

セーリング課長 矢島 電話 045-285-0785

ねんりんピックかながわ 2021 に向けた取組み

1 目的

令和3年度に開催する第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ 2021）に向けた準備を着実に進めるとともに、大会の成功に向けて、高齢者スポーツの普及・振興、健康づくりを推進する。

2 予算額 1億406万円

3 事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
(1) ねんりんピック開催準備費	
ねんりんピックかながわ 2021 に向けて、実行委員会において、大会開催要領等を策定するとともに、開催機運の醸成を図るため広報キャラバン隊による周知や、交流大会を開催する市町等に対する準備経費の補助など、準備を着実に進める。	7,786
(2) 高齢者スポーツ推進事業費	
<ul style="list-style-type: none"> ○ ゆめかながわシニアフェスタの開催 高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」を開催する。 ○ ねんりんピック岐阜2020への派遣 地域における高齢者の生きがいづくりと社会参画活動のリーダー養成を目的として、2020年に岐阜県で開催予定のねんりんピック岐阜2020へ神奈川県選手団の派遣等を行う。 	2,619

（※）各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。



（ねんりんピック紀の国わかやま 2019
弓道交流大会）



（ゆめかながわシニアフェスタ
ソフトボール大会）

問合せ先

- 【(1)】 ねんりんピック課長 山田 電話 045-285-0339
- 【(2)】 スポーツ課長 島田 電話 045-285-0791

⑧ スポーツセンターの開設に伴う新たな取り組み

1 目的

令和2年4月1日に、体育センターの再整備により、県の総合的なスポーツ推進拠点としてリニューアルオープンするスポーツセンター(藤沢市善行)を活用し、更なるスポーツ推進を図る。



2 予算額 4,150万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
⑧ (1) 生涯を通じたスポーツによる未病の改善	
① スポーツによる未病改善実践事業費 スポーツによる未病改善を推進するため、スポーツセンターと大学等の専門機関との連携のもと、県民が自らの体力や運動能力を把握し、未病改善に向けた効果的なスポーツ活動を行うことを総合的にサポートする「未病改善スポーツドック」を実施する。	279
⑧ (2) 競技力向上とアスリートの育成支援	
② タレント発掘・育成事業費 東京2020大会後の継続的なスポーツ推進の観点から、神奈川県育ちのアスリートを早期かつ計画的に発掘・育成するため、神経系の発達が著しく、動作習得に最適な時期とされる9歳～12歳のゴールデンエイジを対象に、スポーツセンターにおいて運動能力テストやタレント育成プログラム等を実施する。	720
③ スポーツ医科学・栄養サポート事業費 スポーツ医科学及び栄養学的側面から競技力向上やスポーツ障害の予防を図るため、スポーツセンターにおいて、ジュニア・ユースアスリート等を対象にしたトレーニング指導や、食事摂取や栄養バランスに関するセミナー等を実施する。	806
⑧ (3) かながわパラスポーツの活動機会の拡大・理解促進	
④ かながわパラスポーツ推進強化事業費 すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンターにおいて、障がい者がスポーツを始めるきっかけとなるスポーツ教室・体験会や、パラスポーツ指導者等のスキルアップ研修を行う。 併せて、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、特別支援学校の体育施設等を活用し、スポーツ教室等を開催する。	2,344

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

問合せ先

スポーツ課長 島田 電話 045-285-0791

(一部新) かながわパラスポーツの推進

1 目的

すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」を推進することを通じ、「ともに生きる社会かながわ」の実現を図る。



2 予算額 1億3,043万円

3 事業内容

(単位：万円)

主な事業の概要	予算額
(1) かながわパラスポーツの普及推進	5,215
① かながわパラスポーツ推進事業費 「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、市町村や団体と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、パラスポーツのミニ体験会の開催を支援する。 *障がい者スポーツ用具(競技用車いす等)の購入に、ふるさと納税等による寄附金を活用。	1,431
② かながわパラスポーツ推進強化事業費 「かながわパラスポーツ」の更なる推進のため、スポーツセンター(藤沢市善行)や特別支援学校の体育施設等を活用して、障がい者が日常的にスポーツに取り組めるよう、スポーツ教室等を開催する。	2,344
③ バリアフリービーチ推進事業費(工事費) 鎌倉海岸(由比ガ浜)を、誰もがマリンスポーツに親しむことができる「バリアフリービーチ」とするため、道路からビーチに降りる勾配の緩やかなスロープを設置する。	1,440
(2) 障がい者スポーツの推進	6,240
④ 障害者スポーツ普及推進事業費 障がい者スポーツの普及推進を図るため、県障害者スポーツ大会を開催するとともに、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への選手団の派遣等を実施する。	5,323
⑤ 障害者スポーツ推進プロジェクト事業費 障がい者がスポーツに親しむ機会の拡大やスポーツに参加しやすい環境づくりを図るため、医療リハビリ施設など、障がい者の利用が多い施設を対象に、研修会の開催やアドバイザーの派遣を実施する。	320
⑥ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 精神障がい者のスポーツ参加の機会拡充のため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会や普及啓発イベントを開催する。	429
⑦ 障害者スポーツサポーター養成事業費 障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障害者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。	167
(3) 障がい者アスリートの支援	
⑧ 障害者アスリート支援事業費補助 東京2020大会後の神奈川育ちの障がい者アスリートの継続的な競技力向上のため、障がい者アスリートや指導者へ競技活動費の支援を行う。	1,587

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

問合せ先

スポーツ課長 島田 電話 045-285-0791